

各関係機関の長 殿

国立医薬品食品衛生研究所長
(公 印 省 略)

安全性生物試験研究センター病理部主任研究官の公募について

謹啓

時下ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度、当所安全性生物試験研究センター病理部主任研究員（医学系、獣医学系、生命科学系）を公募することとなりました。つきましては、御多用中のところ誠に恐縮とは存じますが、貴機関関係者に周知くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 職名

安全性生物試験研究センター病理部主任研究官（厚生労働技官・研究職）

2. 業務内容

当所病理部は、生活関連物質の安全性確保を目的として、医薬品、食品成分、食品添加物、環境化学物質等の一般毒性、発がん性のほか、神経毒性等の特殊毒性に関する病理学的試験及びこれに必要な研究を行っている。

このうち、採用予定官職においては、医薬品の幼若期毒性評価に係る、毒性発現機構に基づく安全性評価を遂行するため、個体レベルの毒性試験及び病理組織診断並びに先端的技术を用いた分子病理学的研究を担当する。

3. 応募資格

- (1) 医学系、獣医学系、生命科学系又はそれらの関連領域における博士の学位取得後、概ね5年以上の者であること。
- (2) 病理組織診断学に関する知識と経験を有すること。
- (3) 実験動物を用いた研究業績を有することが望ましい。
- (4) 分子生物学的手技を用いた研究経験を有することが望ましい。
- (5) 予定する業務内容の遂行に必要な毒性病理学的検討並びに毒性発現機序に関する研究に対して十分な意欲を有すること。
- (6) 研究所内外の研究者と協力して試験・研究を遂行できる能力と人柄を有すること。
- (7) 国立試験研究機関における試験・研究の意義と役割を理解し、当該分野における厚生労働行政及び国際的動向への対応を行う意欲を有すること。
- (8) 外国人との専門分野の打ち合わせ、討論を行うに足る英語力を有すること。

4. 提出書類

- (1) 履歴書（様式は、<https://www.nihs.go.jp/oshirasejoho/kobo.html> ⁷にあるもの、あ

るいはそれに準ずる様式のものに高等学校卒業以降の経歴及び所属学会等の情報を記入し、写真（6か月以内撮影）を貼付すること。）

- (2) 現在までの研究概要（A4用紙3枚程度、カラー可）
 - (3) 研究実績目録（原著論文、総説等、国内外学会発表、競争的資金取得状況、受賞歴を含む）及び主要論文別刷（5編以内）
 - (4) 将来への抱負（陳述書）（2,000字程度）
 - (5) 学位記（写し）又は学位を証明するもの
 - (6) 推薦状（複数可）
 - (7) 着任時期について希望がある場合は、その旨を記載した書類
 - (8) 障害をお持ちの方で、職場内での配慮を希望する場合はその旨を記載した書類
- ※各書類が複数枚になる場合にはクリップ止めにすること（ステープラは使用しない。）。
- ※（2）～（4）、（6）～（8）は様式自由。
- ※応募書類は返却しません。

5. 応募締切

令和2年8月31日（月）13時（必着・締切厳守）

6. 選考採用試験

- (1) 書類選考： 令和2年9月上旬（予定）
 - (2) 面接： 令和2年9月下旬（予定）
- ※面接は、15分程度のプレゼンテーションを含む。
- ※面接の実施場所は、国立医薬品食品衛生研究所

7. 採用予定日

令和2年11月1日（予定）

※着任時期について希望がある場合は、4. 提出書類（7）の書類を提出すること。

8. 処遇

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和25年法律第95号）」等に基づき、学歴・経験等を勘案して決定します。
- (2) 1週間当たりの勤務時間は38時間45分（週休2日制）です。
- (3) 年20日の年次休暇（採用の年は、採用に時期により20日より少ない日数となります。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されています。

9. 書類提出先

〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-26

国立医薬品食品衛生研究所長

応募書類の封筒には「安全性生物試験研究センター病理部主任研究官応募書類在中」と朱書きの上、書留にて郵送又は総務部総務課人事係に持参すること。

10. 本件問い合わせ先

国立医薬品食品衛生研究所 総務部総務課人事係長 太刀川 晃右

電話 044-270-6600（内線1103）

E mail: tachikawa@nihs.go.jp